## よくある質問 ①

A 1

Q1 採用後の配属先はどうなりますか。

都内17か所にあるハローワークまたは東京労働局のいずれかに配属となり、通勤時間を考慮した上で決定されます。なお、最初に配属される部署としてはハローワークの雇用保険関係部門が最も多く、2023年度の試験採用者のうち約8割の職員が雇用保険関係部門に配属となりました。

- Q2 残業はありますか。
- A2 繁忙期には残業をすることもありますが、ワークライフバランスをきちんととることのできる職場環境です。 ちなみに、ハローワークの業務は従業員の採用・離職が多い3・4月が特に繁忙期となります。
- Q3 休みはきちんと取れますか。
- 毎月、必ず有給休暇を1日は取得できるよう取り組んでおります。 実際に、令和5年度の年間平均取得日数は約18日と休みはしっかりと取れる職場環境です。 また、育児休業についても、女性職員の取得率は100%、男性職員の取得率は約95%となっております。 男性職員は育児休業のほかに、配偶者の出産に伴う出産休暇などの特別休暇を最大7日間取得することができ、 5日以上取得した職員は約90%、7日取得した職員は約85%と多くの職員が特別休暇を活用しています。

## よくある質問 ②

Q4 採用選考には学歴や新卒・既卒の違いによる有利、不利はありますか。

A4 全くありません。

学歴や新卒・既卒を問わず満遍なく採用を行っております。

また、既卒者には中途採用の枠もあります。(10月1日付け採用、1月1日付け採用など)

## (参考) 【過去5年間の採用者数】

	2023年度		2022年度		2021年度		2020年度		2019年度	
大卒程度	24	(6)	11	(5)	16	(4)	13	(4)	10	(4)
高卒程度	34	(1)	50	(7)	42	(6)	40	(7)	45	(7)
合計	58	(7)	61	(12)	58	(10)	53	(11)	55	(11)

※( )内はうち中途採用数

(名)

- Q5 仕事のやりがいを感じるときはどんなときですか。
- A5 労働局の業務は、窓口や電話でお客様と接する機会が数多くあります。 事務手続きに来られる方、悩みを抱え相談に来られる方など様々なお客様がいらっしゃいます。 お客様との距離が近い分、仕事の成果を身近に感じられ、自分自身の成長を実感することができ、やりがいを 感じます。